

長田町地区

[距離] 約 2.5km [時間] 約 50 分 [坂・階段] なし

スタート 金沢駅西口～①平岡野神社～②醒ヶ井公園～③放生寺～④旧古道木揚場～⑤中橋交差点～⑥長田菅原神社～⑦長田不動尊～⑧地藏尊

～ゴール 金沢駅西口

コース概要

駅前のビルの中にある平岡野神社や放生寺、住宅街の中にある長田菅原神社や地藏尊、旧古道木揚場など変化に富んでおり、人々の暮らしの中に、金沢の歴史を感じられるコースです。交通量が多いので、注意が必要です。



①平岡野神社

祭神は大国主尊（オオクニヌシノミコト）伊弉冉尊（イザナミノミコト）大山咋神（オオヤマクイノカミ）。802 年、泰範上人が勅命により北辺の鎮護のため山王の杜（山王明神）として建立、維新に日吉社に改称、明治 7 年に平岡野神社と改称。奉納獅子舞は「矢口大獅子舞」。



④旧古道木揚場

藩政時代、宮腰（金石）から船で材木を運搬し、陸揚げしたところなのでこの名がついた。三社揚場とも言った。



⑥長田菅原神社

長和元年（1012）長田村に鎮座し、もとは本馬所天神と称した。神社の向かい側に天神畠という地名があり、もとはそこにあったという。明治 6 年（1873）社号を長田菅原神社と改めた。拝殿は旧金沢城内にあった金沢東照宮（尾崎神社）の護摩堂を明治 11 年（1878）に移築したもので、日光廟式社殿として昭和 33 年に金沢市指定文化財となった。拝殿は金沢市指定文化財。参道脇にあるケヤキが市指定保存樹（樹高 24m）

